

笑雲

しょう

うん

第64号

発行：平成26年10月5日

社会福祉法人桃林会
社会福祉法人豊悠福祉会

〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301
FAX：072-733-2303

番号をお間違いのないようご注意ください

周辺 案内図



『デイホームすみれ』 認知症対応型小規模 デイサービスとして歩んだ3年半



「デイホームすみれ」は、地域の皆様のお陰で3年半を迎えることができました。

すみれは、家庭的な環境の中で、認知症で困りのご利用者さんや、ご家族さんの悩み、困りご

とを受け止め、共に安心して過ごしていただくことをモットーにしています。そして「あれが食べ

たい」「あそこへ行きたい」「これを作りたい」と言われればすぐ、行動に移すようにしています。なぜ

ならば、私たち利用者さんの「今の時間」を大切にしているからです。認知症をハン

ディキャップの1つ、個性と捉え、小規模として地域

密着として、試行錯誤しながら歩んだ3年半を紹介します。

表情を取り戻した老紳士

ご利用前の情報では、他施設利用時は、表情も乏しく寡黙な方ということでしたが、すみれでは、温かな表情でジョークを交えて英語の単語がポンポンと出てきます。そしてジェスチャーたっぷりになり、現役時代のことを話してくださるようになりました。小規模の良さを活かした「すみれ」の家庭的な雰囲気の中でリラックスされているからでしょう。

自分らしさを 取り戻した奥様

90代のご主人が奥様に対して洋服やヘアスタイルが気になっているけど手が出せず、どうしてよ



利用者さんの作品

いかわからないと悩まれていました。朝、お迎えにいくと「上にあがってタンスの中から選んで」と言われ、一瞬「これって、デイの仕事？」と思いましたが、毎回、選んで差しあげるようになりました。でも、このような些細なことから信頼を受けるようになり「うちの、あんたの所から帰ってきた時が、一番顔の表情がいい」「すみれ利用後は帰宅後の徘徊がない」とうれいお言葉をいただきました。

ご紹介したお2人以外にも、ご家族の不安に寄り添った方、毎回寝床までお迎えに行く方、美容院へお連れした方など、お一人おひとりの思いに沿ったサービスを提供しています。少人数だからこそできる困難を困難と思わない認知症支援の醍醐味であると感じています。

デイホームすみれは、施設にはないごく普通の住環境の中で、そこに集う者同士（物忘れの方、認知症の方・スタッフ等）が近いし関係を築き、互いに打ち解けるのが早く、笑顔があふれています。これから小規模だからこそできる認知症ケアを実践し、地域の皆様とより一層の繋がりをもち、地域の皆様、豊能町のお役に立ちたいと思います。



長谷の棚田（能勢町）

笑雲
Café

第20回

『鉄道を通した魅力ある町づくり』

20回目を迎える今回の笑雲Caféは、前回に引き続き能勢電鉄の森田さんを語り手にお迎えし、地域住民発の「沿線地域の魅力ある町づくり」について、参加者の皆様と考えていきたいと思ひます。人口減少、高齢化が迫る中、皆様のアイデアや知恵で、企業や行政とともに歩む、夢と希望を持った町づくりについて語り合い、創りあげていきましょう。多くの方の参加をお待ちしています。

【日時】平成26年10月25日(土) 10時～12時

【場所】吉川自治会館2階(軽運動室) 【会費】200円(茶菓代として)

【語り手】能勢電鉄株式会社 森田さん、地域住民 中川さん
笑雲Café事務局 稲葉さん、植村さん

お申込みは、祥雲館 TEL：072-733-2301まで
10月17日(金)までにお申し込みください。



TOPICS

★デイサービスセンター「敬老会」(9月9日)

豊悠プラザ2階『豊悠ホール』で敬老会イベントとして、影絵と音楽の「おとえ座」による公演がありました。



★お出かけ新人研修 (9月5日)

新人研修で亀岡の宝探しにいきました。新人職員、引率職員、14名を2つのグループに分けて出発! 雨模様でしたが、みんなの力で雨にあたらず行けました。



★説読・マナー研修 (9月3日)

職員全員対象のマナー研修を行いました。

★8月のご馳走♪ (8月27日)

みずほ、松花堂弁当。ショート、そうめん流し。新メニュー、鶏肉の甘辛だれ味。お楽しみメニュー、鮭のムニエル。パプリカが鮮やかな夏の定番、冷麺。



★復活!!「第10回 祥雲館 夏祭り」(8月24日)

平成19年開催以来6年ぶりに復活した夏祭り。地元吉川地区を「とよのん」を探しながら探検していくゲーム「とよのんを探せ!」を行いました。あいにくの天気でしたが、地域の皆様のご協力で無事開催できました。



★施設見学 ～来春卒業生対象～(8月16日)

来春卒業生対象に施設見学会がありました。施設見学後、今年春入社のスタッフとの意見交換しました。

★すみれの屋ごはん (8月14日)

そうめん、酢の物、煮物、果物でした。そうめんの具材はえび、椎茸、玉子豆腐、大葉、湯むきたミニトマトでした。味はもちろん、見た目もカラフルで食欲をそそります。



★祥雲館「新館夏祭り」(8月12日)

祥雲館の新館合同で夏祭りを開催しました。昼食にたこ焼き・焼きそばをみんなで作って食べ、祥雲館音楽ユニット「音輪」の演奏やゲームを楽しみました。



★第19回 笑雲cafe (8月2日)

吉川公民館にて、第19回笑雲cafeを開催しました。今回は、100周年を迎えた能勢電鉄の方のお話を聞きました。



★音楽ユニット「音輪」デビュー? (7月31日)

地域の老人クラブ「寿楽会」の納涼祭に、祥雲館音楽ユニット「音輪」が出演しました。主に今年の新人スタッフでユニットを結成し、歌と演奏で地域の皆様と一緒に楽しみました。



★救急救命講習 (7月23日)

今月9日・23日と消防署の方による「救急救命講習」を開催しました。



TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

桃林会 祥雲館

検索

facebook
始めました!



桃林会祥雲館 facebook

検索

次回の発行は平成27年1月4日(日)です

第2回 町おこしプラザ『防災避難訓練』

— 地域との「共助」の構築を目指して —

福祉による町づくりは、魅力発信ばかりではなく、防災についても検討する必要があります。特に、昨今の異常気象による集中豪雨での水害、土砂災害の発生などは、当法人と地域住民の皆様とが普段から意見交換を行い、互いで考え方を共有し、万に備えることが重要です。



そこで、『第2回町おこしプラザ』では、大雨による水害・土砂災害発生時のリスク、また南海トラフに代表される大規模地震の発生リスクを踏まえ、吉川自治会が実施されます自主防災避難訓練との共同実施とし、災害発生時での地域との共助の構築を目指した「防災訓練」を実施します。

第2回 町おこしプラザ『防災避難訓練』

【実施日時】 平成26年11月16日(日) 10:00~14:00 (予定)

【実施想定】 集中豪雨による水害・土砂災害の発生を想定した、施設利用者・職員の安全と地域で孤立した高齢者など災害弱者に対する災害時支援。

【実施場所】 吉川自治会館及び祥雲館本館・新館

【訓練内容】 ①避難行動 ②炊き出し
③検討と意見交換、防災専門家の講演

お問い合わせ……☎072-733-2301 担当:井口まで

炊き出しによる避難食の試食、専門家による防災への備えなど、楽しみや学びも用意しております。皆様ふるってご参加ください。

第10回 祥雲館夏祭りを終えて

8月に開催しました『祥雲館夏祭り』は、500名近い地域の皆様の参加をいただき、無事終わることができました。当日は天候不良のため、花火を打ち上げることができなかったのが残念でしたが、皆様と楽しい時間が過ごすことができました。そして、ボランティアとしてサポートしていただいた地域の皆様、ご協力ありがとうございました。



ホスピタリティプロジェクト2014

- Aチーム** 8月より職員全員の顔写真を掲示しています。
- Bチーム** たくさんのボランティア(サポーター)さんに気持ちよく来ていただくための仕組みをつくっています。
- Cチーム** 24年、25年で制作した2枚のDVD「施設あるあるDVD①・②」を職員研修で活用しています。
- Dチーム** 利用者様への対応の中で誤解を招きやすい言動を抽出し、改善していこうと活動しています。

編集後記

先日、デイホームすみれのおやつ時間に邪魔しました。みんなで作ったおはぎを食べながら、一人の利用者さんに「私は今までみんなに感謝してきたから、こうして元気で、いいお嫁さんにも恵まれ、幸せに暮らせてるのよ」と教えていただきました。

その晩、テレビドラマで「笑顔で『ありがとう』を言う幸せの神様が舞い降りてくる」と言うせりふを聞いて、すみれの利用者さんの言葉をふと思い出しました。すみれの利用者さんのように、何気なく過ごす日々の生活の中で「ありがとう」と言える感謝の心をプラスして、いっぱい幸せが舞い降りてきてほしいです。

広報担当 滝本